



学校だより

鈴鹿市立若松小学校

わかまつ

№32

令和5年3月6日

壁画制作の取り組み 3年生



3月3日(金)の2,3限に、鈴鹿市消防団若松分団の車庫の入り口のシャッターと西側の壁面に3年生が新しく絵を描きました。現在の壁画は14年前に当時の若松小の児童が制作したものです。色あせて塗りかえが必要になったので、子どもたちにその絵に描いてもらえないかと、以前から若松地域づくり

協議会からお話をいただいていた。例年、3年生が社会見学で鈴鹿中央消防署を訪れるので、そこで見た消防車や消防活動に関する内容を描いた作品の中から、審査をして2点選びました。業者の方に下絵をお願いして、3年生の児童全員で色を塗りました。自分たちの絵の代表作品が大きく描かれ、地域に役立って、今後も地域の皆さんに見てもらえる貴重な機会を与えてもらいました。子どもたちも楽しく、そして真剣に作業に取り組んでいました。



5年生『サンクス・パーティー』



2月28日(火)の4限に5年生が米作りと光太夫太鼓でお世話になった皆さんを招いて、感謝の気持ちを伝える「サンクス・パーティー」を体育館で行いました。当日は、米作りの伊藤さんをはじめ、若松地域づくり協議会、大黒屋光太夫顕彰会からあわせて11名の方に参加いただきました。まず、

全員でこの1年を振り返って5年生の取組に対して地域や顕彰会の皆さんからいつもお世話いただいたことについて感謝の気持ちを伝えました。その後、「シング シング シング」という曲を演奏し、皆さんに聞いていただきました。最後に参加いただいた方の一人一人に感謝の気持ちをつづった手紙を渡しました。皆さんからは、「一人ずつ手紙に名前が書かれていて感激した」とお言葉をいただきました。若松小学校の子どもたちは、地域の方々に見守られ、豊かな体験をさせてもらって成長しています。今後ともどうかよろしくお願ひします。



「ゴミのポイ捨てゼロ運動」の取組

わかまつちいき きょうぎかい わかまつしょうじどう たいしょう じっし みちばた こうえん
若松地域づくり協議会が、若松小児童を対象に実施したアンケートで、「道端や公園
などにポイ捨てのゴミがある」「ゴミのポイ捨てが気になる」「みんなでゴミのないきれ
いな町をつくりましょう」という声がいくつか寄せられました。例年、ゴミのないきれ
いな若松をめざして、クリーンパトロール（若松周辺道路のゴミ拾い、清掃）などの活動
をしていただいています。さらに、活動を広めようと、ゴミのポイ捨てゼロ運動のポスタ
一作品を募集し、優秀作品を啓発ポスターにして掲示する取組を行っています。若松
小学校は、地域との連携を大切にして、5年生を中心に作品づくりに取り組んだところ
51点の応募がありました。その審査が先日行われ、以下の児童が入賞しました。
おめでとうございます。岸本さんと三田さんの作品は啓発ポスターとして、若松地区の
各所に掲示されます。入賞作品については、3月に若松公民館で展示される予定です。
子どもたちの思いから始まった取組です。一人一人が自覚して、きれいな住みよい若松に
していきましょう。

「ごみのポイ捨てゼロ運動」ポスター【入賞者】

【優秀賞】	岸本 楓加（5年）	三田 花（5年）	岡崎 睦（6年）
	佐藤 育（5年）	原 悠晴（1年）	
【佳作】	紺谷 奏太（2年）	中井 伊咲（4年）	井上真唯菜（5年）
	橋本 悠（5年）	松下 侑晟（5年）	西岡里佐子（5年）
	石黒 由菜（5年）	國分 咲良（5年）	田端 心陽（5年）
	西岡 美咲（5年）	松浦 涼真（5年）	浅井 健斗（5年）

学校ボランティア感謝の集い

がつ たち ちくじどうかいご がっこう かんしゃ つど うんどうじょう おこな
3月1日（水）の地区児童会後に学校ボランティア感謝の集いを運動場で行いまし
た。しょうどく みな れいわ ねん がつ ねんかん しんがた
消毒ボランティアの皆さんには、令和2年6月からほぼ3年間、新型コロナウイルス
かんせんしょうよぼう きょういん ふたん けいげん まいにちほうかご かいだん て
感染症予防で教員の負担を軽減するために、毎日放課後に階段の手すりやドアの
ノブ、でんとうのスイッチなどのしょうどくをしていただきました。どくしょ ボランティアのみな
さん
は、こんねんど かんせんよぼう かつどう せいげん らいこう
は、今年度も感染予防で活動を制限していたため、来校いた
く機会が少なくなりましたが、子どもたちはいつも読
み聞かせを楽しみにしています。じどうかい れい ことば はな
児童会からお礼の言葉とお花
をわた ぜんこうじどう しょういん かんしゃ きもち つた
を渡して全校児童と職員の感謝の気持ちを伝えました。
ほんとう
本当にありがとうございます。

